

後発医薬品使用率（数量ベース）

定義

令和5年10月1日～令和6年9月30日の1年間の入院における後発医薬品使用率です。
以下の式で算出します。

$$\text{後発医薬品使用率} = (\text{後発医薬品使用数量} \div \text{後発医薬品切替可能数量} (\ast)) \times 100$$

(※) 後発医薬品切替可能数量 = 後発医薬品のある先発医薬品の使用数量 + 後発医薬品の使用数量

算式

$$\text{後発医薬品使用率} = (\text{後発医薬品使用数量} \div \text{後発医薬品切替可能数量} (\ast)) \times 100$$

(※) 後発医薬品切替可能数量 = 後発医薬品のある先発医薬品の使用数量 + 後発医薬品の使用数量

当院の値（調査期間）

R6年度 94.10 % (年間)

R5年度 91.20 % (年間)

R4年度 90.00 % (年間)

R3年度 91.20 % (年間)

R2年度 89.40 % (年間)

項目の解説

後発医薬品切替可能薬品のうち、実際に消費した後発医薬品の数量に占める割合を表す指標です。後発医薬品の普及は、患者の自己負担の軽減や医療保険財政の改善に資するものとなります。この指標により、政府が定める数量シェア目標にどれだけ貢献しているかを示すことができます。